

前年度分源泉徴収票をここに貼ってください。

(源泉徴収を実施している事業所は、前年度の源泉徴収票を添付してください。)

休業損害証明書

(下記の必要箇所に記入または該当箇所に○印を付してください。)

給与所得者 (パート・アルバイト含む。)

職種 役職		氏名	保険太郎	採用日	平成 昭和 XX 年 4 月 1 日
----------	--	----	------	-----	-----------------------

1. 上記の者は、自動車事故により、平成 XX 年 4 月 17 日から平成 XX 年 5 月 10 日までの期間仕事を休んだ (遅刻・早退した日を含む。)

2. 上記期間の内訳は、

欠勤 9 日 年次有給休暇(注) _____ 日 遅刻 _____ 回 早退 _____ 回

(注)労働基準法第39条に定める用途を限定しない年次有給休暇であって、必要に応じて自由な時期に取得できる休暇

3. 上記について休んだ日は下表のとおり

4 月	X	2	3	4	5	6	X	X	9	10	11	12	13	X	X	16	17	18	19	20	X	X	23	24	25	26	27	X	X	29	30	31
5 月	1	2	X	X	X	X	7	8	9	10	11	X	X	14	15	16	17	18	X	X	21	22	23	24	25	X	X	28	29	30	31	
月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	

(注) 休んだ日(年次有給休暇を含みます。)には○印を記入し、勤務先の所定の休日には×印を記入してください。

4. 上記休んだ期間の給与は、

ア. 全額支給した。 イ. 全額支給しなかった。

ウ. 一部 支給 減給 した。その額は、 _____ 円

内訳 { 本給は _____ 月 _____ 日から _____ 月 _____ 日分まで _____ 円
付加給は _____ 月 _____ 日から _____ 月 _____ 日分まで _____ 円

(注) 支給または減給に○印付し、その額および計算根拠(式)を記入してください。

<計算根拠(式)記入欄>

5. 事故前3か月間に支給した月例給与(賞与は除く。)は下表のとおり

	稼働日数	支給金額		社会保険料	所得税	差引支給額
		本給	付加給			
XX年1月分	19	300.000	33.000	27.450	58.030	247.520
XX年2月分	19	300.000	28.000	27.450	58.030	242.520
XX年3月分	21	300.000	31.000	27.450	58.030	245.520
計	59	900.000	92.000	82.350	174.090	735.560

(注) ① 給与所得者の場合、給与の毎月の締切日 : 20 日

② パート・アルバイトの場合

所定勤務時間 : _____ 時 _____ 分 ~ _____ 時 _____ 分 (一日実働 _____ 時間 _____ 分)

給与計算基礎 : 月給、日給 _____ 円、 時給 _____ 円

6. 社会保険(労災保険、健康保険等で、公務員共済組合を含む。)から傷病手当金・休業補償費の給付を

ア. 受けた (名称および電話番号は下表のとおり) イ. 手続中 ウ. 受けない

名称		電話	()
----	--	----	-----

上記のとおりであることを証明します。

平成 XX 年 5 月 31 日

所在地 東京都千代田区〇〇 電話 03 (XXXX) XXXX

商号または名称 〇〇〇〇 担当者名 〇〇〇〇

代表者氏名 〇〇〇〇 印 担当者連絡先 03 (XXXX) XXXX